

令和元年度事業報告書

令和元年4月1日 ～ 令和2年3月31日

特定非営利活動法人広野わいわいプロジェクト

1. 事業の成果

令和元年度における当法人の活動は、定款にある町民と町外の人との賑わい交流事業を主に一年を通して活動した。

(1) 町民と町外の人との交流事業

広野町のオーガニックコットン畑及びひろの防災緑地に、主に首都圏のボランティアを受入れ、地域住民ともに除草などの管理作業を行い、交流会などを実施し相互理解を深め、交流人口や関係人口の増加に努めた。

(2) オーガニックコットンの栽培・販売事業

津波被害地区の塩害などによる耕作放棄地を利活用して塩害に強いコットンを、オーガニック栽培を売りにし、被災地発信並びにコットン販売することで、震災原発事故の風評払拭に貢献した。

(3) 地場産品の6次化振興事業

広野産の特別栽培米を生地にした焼き菓子(ビスコッティ)の販売、女性の手仕事による広野町のイメージキャラクター「ひろぼー」をモチーフにしたクラフトテープで編み上げた「ひろぼーバスケット」を小物雑貨として各種イベントでの販売や行政来訪者へお土産品として販売し、広野町のPR並びに震災原発事故の風評払拭に努めた。

(4) 都市公園・森の再生・維持管理事業

広野町太平洋沿岸にある「ひろの防災緑地」のうちの「Present Tree in ひろの」エリアの樹木について、枯渇・倒伏・管理杭状況確認・下草繁茂状況確認や清掃除草作業など年度を通して管理した。都市公園と位置付けられている「ひろの防災緑地」に森の再生を目的にして植樹した樹木の育樹管理をしたことで、樹木の生長・防災緑地の景観保持に努めた。

2. その他実施事業

(1) 広野町心の復興事業「ひろの笑顔サンサンプロジェクト」

(2) 賑わい回復支援事業「ふくしま浜通り・アートミュージアム&ラボ事業」

(3) W-BRIDGE「長期化する大規模環境破壊からの地域再生～新たなステークホルダーとのパートナーシップ～」

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
町民と町外の人との交流事業	ボランティアの受入、地域住民との交流会	平成31年4月1日 ～ 令和2年3月31日	広野町内 他	17人	地域住民及び首都圏住民 延べ400人	165
オーガニックコットンの栽培・販売事業	オーガニックコットン栽培管理とコットン販売	平成31年4月1日 ～ 令和2年3月31日	広野町内	17人	地域住民 延べ100人	4
地場産品の6次化振興事業	6次化商品の開発と販売	平成31年4月1日 ～ 令和2年3月31日	広野町内 他	17人	地域住民及び首都圏住民 延べ50人	149
都市公園・森の再生・維持管理事業	「ひろの防災緑地」のうちの「present tree in ひろの」エリアの樹木育所管理	平成31年4月1日 ～ 令和2年3月31日	広野町内	17人	地域住民 延べ100人	7

以上